

令和4年度の重点課題

○令和4年度の県平均および全国平均を下回った項目

男女共通→上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走
男子のみ→ボール投げ
女子のみ→立ち幅とび

○20mシャトルラン、上体起こしは、運動特性では「ねばり強さ(動きを持続する能力)」に属する。また、50m走、反復横とびは「すばやさ」に属する。従って、本校の児童は、筋力を持続させる力に課題があるといえる。また、すばやく動作を繰り返したり、移動したりする力が弱いと考えられる。 ※5年生のみ比較

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 準備運動の中にコーディネーション運動(風早体操)を取り入れる。
コーディネーション運動の例
・首倒立、ブリッジ(動きを持続する能力)
・カエルの足うち(変換能力)
・V字バランス(バランス能力) 等
- 児童会の企画「ソトアソビキャンペーン」による異学年交流での外遊びの推奨。遊びの後に振り返りを行い、外で体を動かす楽しさを実感させる。
- 体育朝会の中に風早体操や体づくり運動を取り入れ、年間を通して実施していく。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.64	20.36	34.91	45.64	59.00	9.53	155.00	22.09	57.18	第5学年	19.30	18.45	46.40	39.30	41.80	10.02	142.25	14.10	57.45

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.64	20.36	34.91	45.64	59.00	9.53	155.00	22.09	57.18	第5学年	19.30	18.45	46.40	39.30	41.80	10.02	142.25	14.10	57.45

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	88.9	11.1	0.0	0.0	第5学年	60.00	40.00	0.00	0.00

学校独自の意識調査

男子					女子				
学年	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	学年	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第6学年	46.2	46.2	0.0	7.7	第6学年	16.67	50.00	33.33	0.00
第5学年	88.9	11.1	0.0	0.0	第5学年	60.00	40.00	0.00	0.00
第4学年	85.7	14.3	0.0	0.0	第4学年	87.50	12.50	0.00	0.00
第3学年	88.9	11.1	0.0	0.0	第3学年	81.82	18.18	0.00	0.00

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 年間を通して準備運動として縄とびを取り入れる。
→50m走に必要な瞬発力と蹴る力が身につく。(すばやく動作する力)
→運動強度が高く、筋持久力を鍛えられる。(筋力を持続させる力)
- 準備運動の中にコーディネーション運動(風早体操)を取り入れる。
・首倒立、ブリッジ(動きを持続する能力)
・カエルの足うち(変換能力)
・V字バランス(バランス能力) 等

体育の授業以外で行う取組内容

- 児童会を中心に異学年交流での外遊びの推奨をする。遊びの後に振り返りを行い、外で体を動かす楽しさを実感させる。
- 保健委員会を中心とした「なわとび大会」等の実施。クラス対抗で児童の意欲付けを図る。
- 体育朝会の中に風早体操や体づくり運動を取り入れ、年間を通して実施していく。

重点課題

令和5年度の県平均および全国平均を下回った項目
男女共通→50m走
男子のみ→なし
女子のみ→上体起こし、反復横とび、立ち幅とび

上体起こしは、運動特性では「ねばり強さ(動きを持続する力)」に属する。また、50m走、反復横とびは「すばやさ」に属する。従って、本校の児童は、筋力を持続させる力に課題があるといえる。また、すばやく動作する力が弱いと考えられる。

令和6年度の重点目標値

- 男女共に体力テスト8項目の内、5項目以上は全国平均値を上回るようにする。
- 児童会や体育委員会を中心として外遊びの推奨を行う。
- 前年度の記録更新を目指して、前年度のめあてカードを振り返ったり、前年度の記録をもとに新たな目標を立てたり、記録カードの活用を行う。